

(別紙4(2))

事業所名 医療法人 聡仁会 グループホームさかい

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 10月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	代替になる対応が確保できない。転倒の危険性が大きいこと等から拘束を行っているが身体拘束をなくす取組みは行なっている。引き続き取組みを継続し拘束をしない方向に検討する	身体拘束解除の取組みをしていく	①現在は拘束しない時間が不定期で短いことから継続していくことで拘束する時間を徐々に長くしたり短くても回数を増やしたりして身体拘束解除の取組みをしていく ②身体拘束の危険性を職員に周知する	12ヶ月
2	49	その日の天候や体調、職員の確保など難しく日常的な散歩ができていない	散歩できるようにする	①業務内容の検討 ② 医療と御家族との連携 ③散歩コースの選択	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。